

事業所名 友だちいっぱいきらきら蛙

支援プログラム

作成日 7 年 4 月 1 日

法人（事業所）理念		きらきら蛙という名前には「無事、家に帰る、若返る」という意味が込められています					
支援方針		一人一人の個性を大切に、楽しく生きる、大きな愛で見守り、愛をそそぐをモットーに感謝の心で前向きに支援します					
営業時間		10 時	15 分から	17 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日中活動を通して、生活リズムを整え、健康的な生活習慣を形成します。自分らしく、情緒が安定して過ごせる第三の居場所作りに努めます。					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週第2、第3土曜日に外部専門講師における運動系体感プログラムを開催。楽しみながら運動機能の向上、日常生活に必要な動作の維持、向上を図ります。 ・マット運動、バランスボール、跳び箱、スラックライン、ボール運動、フリスビー、縄跳び等を専門講師の指導の基で行い運動機能の向上を行います。 ・硬式軟式テニス トランポリン 公園での遊具遊びでの身体を使った運動でストレス軽減に繋がります 					
	認知・行動	時間で区切り、プログラムに沿ったスケジュール管理をします。知育玩具やプリントを利用し、個々のレベルにあった、空間認知能力、数量、形、大きさ、色などの取得を支援します。					
	言語 コミュニケーション	日常会話から、子供の興味のある好きなキャラクターやアニメ、ゲームなどの会話から話を広げ、会話のレスポンスをスムーズに行うサポートをします。絵本の読み聞かせ、音読など、物語の役になりきり、言語での表現能力を伸ばします。言語が難しい場合は、指差しや身振り、サインを含め意思疎通につとめます。					
	人間関係 社会性	集団生活から協調性を学び、仲間づくり、他者との関わりの中から、自分の気持ちの伝え、相手の気持ちを理解し合う心を育みます。様々な年齢の子と関わる事で、自分の役割や協力する経験を通して、社会生活のマナーやルールを学びます。思春期特有の悩みなどを分かち合うことで、社会と積極的に交わる前向きな心を育てます。					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業所と連携しながら情報を共有し家庭での困りごとや進学、就職等の相談に対応します ・送迎時に家族と連携し、きょうだい児ケアにも積極的に取り組み支援を行います 		移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・実習先や移動方法などの練習を行い就職や自立に向けた支援を行います ・相談支援事業や保護者様と連絡の共有しながら進路相談に対応します 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・児童館やコミュニティセンターを利用する事で普通級や地域の方々の関わりや支援を受けながら利用者児童の理解を深めます ・法人内での音楽コンサートへの参加で地域社会との交流会を定期的に開催します 		職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価シートを用いて定期的に自己分析を促し自己理解を深め、キャリアアップを促進します ・研修への積極的な参加を通じて資格取得をサポートします 	
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・お餅つき交流会 ・フルーツコンサート ・川遊び ・プール活動 ・クリスマス会 ・初詣 ・書道 ・花見 ・味噌づくり ・畑作業での季節野菜の育成、収穫 ・プロジェクターを使って、卒業生の送り出し及び一年の振り返り動画鑑賞会 					